



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 デンヨー株式会社
 コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,575	0.3	369	36.9	411	37.0	211	47.0
29年3月期第1四半期	10,606	4.9	584	27.5	652	30.4	398	29.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 506百万円 (%) 29年3月期第1四半期 796百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	9.94	
29年3月期第1四半期	18.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	67,873	53,273	75.6
29年3月期	68,678	53,145	74.4

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 51,303百万円 29年3月期 51,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		15.00	30.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	4.8	1,900	14.0	2,050	14.9	1,370	24.2	64.51
通期	52,000	6.4	4,600	8.3	5,000	10.5	3,150	9.9	148.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	22,859,660 株	29年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	1,623,332 株	29年3月期	1,623,221 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	21,236,397 株	29年3月期1Q	21,374,699 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
(1) 製品区分別の販売実績	7
(2) 地域ごとの販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、先進国を中心に緩やかな回復基調が続きましたが、不安定な政治情勢や地政学的リスクの高まりなど先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、東京五輪関連工事など建設需要は堅調に推移し、民間設備投資にも持ち直しの動きが見られましたが、海外においては、中近東市場で需要の回復に遅れが見られました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、グループ内の連携を強化し、提案型営業の推進と生産の効率化に注力してまいりましたが、売上高105億75百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益3億69百万円（同36.9%減）、経常利益4億11百万円（同37.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億11百万円（同47.0%減）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、国内向けは、企業向け非常用発電機の出荷が増加しましたが、海外向けは、全般的に大型発電機の輸出が低調に推移したことから、売上高69億37百万円（前年同期比5.4%減）、営業損失1億35百万円（前年同期は1億89百万円の営業利益）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、景気が回復する中、レンタル市場向けに発電機の出荷が全般的に増加したことから、売上高20億82百万円（同17.6%増）、営業利益3億2百万円（同86.0%増）となりました。

(アジア)

アジアは、空港や鉄道などインフラ整備工事向けに発電機の需要が堅調であり、売上高14億31百万円（同6.2%増）となりました。一方、売上原価率の上昇により、営業利益1億12百万円（同37.8%減）となりました。

(欧 州)

欧州は、発電機の出荷が減少したことから、売上高1億23百万円（同20.2%減）、営業利益6百万円（同27.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、423億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億87百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の増加16億44百万円や、受取手形及び売掛金の減少34億47百万円などによるものであります。

固定資産は、255億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億82百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替による投資有価証券の増加9億66百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、678億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、103億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億17百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少11億6百万円などによるものであります。

固定負債は、42億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億85百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の増加3億6百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、145億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億32百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、532億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2億11百万円や、その他の包括利益累計額の増加3億1百万円、配当金の支払3億31百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.2ポイント上昇し、75.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内においては、東京五輪関連工事やインフラ老朽化対策工事など建設需要は引き続き堅調に推移するものと期待されますが、海外においては、各国の経済・通商政策の動向など予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、市場ニーズに対応した新製品開発に注力するとともに、提案型営業による販売拡大に取り組んでまいります。

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,937	13,582
受取手形及び売掛金	19,420	15,972
有価証券	999	999
商品及び製品	6,110	6,565
仕掛品	1,101	881
原材料及び貯蔵品	3,493	3,493
その他	758	835
貸倒引当金	△6	△3
流動資産合計	43,814	42,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,018	6,850
機械装置及び運搬具(純額)	2,317	2,122
土地	4,848	4,843
建設仮勘定	140	245
その他(純額)	174	182
有形固定資産合計	14,499	14,245
無形固定資産	547	513
投資その他の資産		
投資有価証券	9,525	10,492
その他	294	300
貸倒引当金	△2	△5
投資その他の資産合計	9,817	10,787
固定資産合計	24,863	25,545
資産合計	68,678	67,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,937	7,831
短期借入金	210	209
未払費用	556	1,110
未払法人税等	630	182
賞与引当金	632	379
役員賞与引当金	70	15
製品保証引当金	108	87
その他	450	561
流動負債合計	11,596	10,378
固定負債		
長期借入金	1,122	1,120
繰延税金負債	1,907	2,214
退職給付に係る負債	418	414
その他	487	472
固定負債合計	3,936	4,221
負債合計	15,532	14,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	44,521	44,401
自己株式	△1,632	△1,632
株主資本合計	46,623	46,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,735	4,429
為替換算調整勘定	764	373
退職給付に係る調整累計額	△1	△2
その他の包括利益累計額合計	4,498	4,800
非支配株主持分	2,023	1,969
純資産合計	53,145	53,273
負債純資産合計	68,678	67,873

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,606	10,575
売上原価	8,063	8,201
売上総利益	2,543	2,373
販売費及び一般管理費	1,958	2,004
営業利益	584	369
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	65	63
受取家賃	22	16
その他	23	10
営業外収益合計	117	98
営業外費用		
支払利息	11	12
売上割引	3	5
為替差損	20	13
持分法による投資損失	8	19
その他	4	5
営業外費用合計	49	56
経常利益	652	411
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	652	411
法人税、住民税及び事業税	278	199
法人税等調整額	△83	△48
法人税等合計	195	150
四半期純利益	457	261
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	398	211
非支配株主に帰属する四半期純利益	58	49
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△737	691
為替換算調整勘定	△513	△448
退職給付に係る調整額	△0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	2
その他の包括利益合計	△1,253	245
四半期包括利益	△796	506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△756	512
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,333	1,770	1,348	154	10,606	—	10,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,361	52	817	2	2,234	△2,234	—
計	8,695	1,823	2,166	156	12,841	△2,234	10,606
セグメント利益(営業利益)	189	162	180	8	540	44	584

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,937	2,082	1,431	123	10,575	—	10,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	617	77	738	0	1,435	△1,435	—
計	7,555	2,160	2,170	123	12,010	△1,435	10,575
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	△135	302	112	6	285	83	369

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
発電機関連	7,776	7,937
溶接機関連	1,077	1,113
コンプレッサ関連	393	232
その他	1,360	1,291
合計	10,606	10,575

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
日本	5,575	5,403
アメリカ	2,533	2,475
アジア	1,805	2,067
その他	692	628
合計	10,606	10,575

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。